

第二次長野市スポーツ推進計画 施策の展開と具体的な取組み状況（令和元-令和２年度）（課名の記載のない取組はスポーツ課が実施）

施策 方策	具体的な取組み（事業）	進捗状況								
		令和元年度実績				令和2年度計画				
スポーツを軸としたまちづくりの推進										
基本理念:市民一人ひとりが自分のスポーツを楽しめるまち										
【施策１　だれもがスポーツを楽しめる環境づくりの推進】										
◆施策の目標:市民だれもが、いつでも、どこでも気軽にスポーツを楽しむために、それぞれの地域や目的に合ったスポーツの環境づくりを推進します。										
施策1-1　健康寿命の延伸に寄与する生涯スポーツの推進										
	施策の指標	現状値	目標値	実績値						
		H27	H33	H28	H29	H30	R1	R2		R3
	週1回以上スポーツ活動を行っている成人の割合	59.1%	65.0%	54.7%	55.9%	56.1%	59.9%			
	週3回以上スポーツ活動を行っている成人の割合	29.3%	30.0%	24.7%	25.5%	24.4%	27.1%			
	(1) 世代に応じた生涯スポーツプログラムの提供									
①	子どもたちのスポーツ活動の充実 a　スポーツ教室の開催	○子どもを対象としたスポーツ教室を開催した。 ・赤ちゃんすくすく体操教室　8回　・親子ふれあい体操教室　10回				○子どもを対象としたスポーツ教室を開催する。(親子ふれあい体操教室等)				
	b　子どもの健康・体力の保持向上	○子どもが体を動かすことが好きになれるよう、保育士が意識をしながら一日一回は運動と遊びのプログラムやリズム遊び・運動遊びなどに取り組んだ。 (保育・幼稚園課) ○小中学校の体育・保健体育の授業において、心身の発達段階や、個々の能力に合わせながら、スポーツの楽しさや喜びを味わうことのできる活動の充実を図った。 (学校教育課) ・「しなのき　わくわく運動遊び」として幼保園児・小学校低学年児童及び保護者・教職員を対象に運動遊びの場を提供　年間3回(3会場) ・小学校の体育授業充実のために、小学校教職員を対象とした出前講座(「体育授業しなのきモデル」)を実施　年間17校				○子どもが体を動かすことが好きになれるよう、保育士が意識をしながら一日一回は運動と遊びのプログラムやリズム遊び・運動遊びなどに取り組む。(保育・幼稚園課) ○小中学校の体育・保健体育の授業において、心身の発達段階や、個々の能力に合わせながら、スポーツの楽しさや喜びを味わうことのできる活動の充実を図る。 (学校教育課) ・「しなのき　わくわく運動遊び」として幼保園児・小学校低学年児童及び保護者・教職員を対象に運動遊びの場を提供　年間4回(4会場) ・小学校の体育授業充実のために、小学校教職員を対象とした出前講座(「体育授業しなのきモデル」)を実施　年間20校 ・小・中学校教員を対象とした市教育センター講座の充実　年間1回				
	c　学校におけるスポーツ活動の充実	○学校体育・学校保健研究委員会による公開授業研究会の開催　2回 ○長野市版運動サーキット普及事業として、保護者や地域住民の協力を得ながら、小学校の敷地内に新たな遊びの場を設置　モデル校4校　(学校教育課)				○学校体育・学校保健研究委員会による公開授業研究会の開催　1回 ○長野市版運動サーキット普及事業として、保護者や地域住民の協力を得ながら、小学校の敷地内に新たな遊びの場を設置　新規モデル校4校　普及推進校8校　クライミングウォール設置研究校2校(学校教育課)				
	d　中学校部活動の適切な実施	○土日の活動について、全中学校が「中学生期のスポーツ活動指針」に沿った活動となるようにした。(学校教育課) ・長野市部活動関係者連絡会議の開催　2回 ・スポーツ活動指針に基づく各部活動の計画表の作成・提出を全中学校に指示 ・部活動指導員を配置　7校(7人)				○スポーツ庁ガイドラインに沿った部活動改革を推進するとともに、長野県「中学生期のスポーツ活動指針」に沿った部活動運営の適正化を図る。(学校教育課) ・長野市部活動関係者連絡会議の開催　2回 ・長野市部活動運営委員会連絡協議会の開催　2回 ・スポーツ活動指針に沿った適正化を図るために4つの取組を全中学校に指示 ・部活動指導員の配置　10校(7人)				
	e　放課後における体力向上の機会	○市内全54小学校区に放課後の居場所を設置し、遊びや学習、各種体験活動のほか、スポーツ活動を実施した。(こども政策課) ・登録児童数(5月1日時点) R1 8,625人　H30 8,354人　H29 8,986人　H28 8,455人　H27 7,681人				○市内全54小学校区で放課後子ども総合プランを実施する。(こども政策課)				
	f　地域におけるスポーツ活動の充実	○総合型地域スポーツクラブと連携を図り、子どもたちが各地域でスポーツを楽しめる環境を整えた。 ・NAGANOスポーツフェスティバルにおける子どもを対象とした教室事業(中止) ・北信地区総合型地域スポーツクラブ連絡会に出席　1回				○総合型地域スポーツクラブと連携を図り、子どもたちが各地域でスポーツを楽しめる環境を整える。(部活動支援、放課後における体力向上、各種スポーツイベントの開催等)				

第二次長野市スポーツ推進計画 施策の展開と具体的な取組み状況（令和元-令和２年度）（課名の記載のない取組はスポーツ課が実施）

施策	方策	具体的な取組み（事業）	進捗状況	
			令和元年度実績	令和2年度計画
	②	働く世代のスポーツ活動の充実 a スポーツ教室の開催（再掲）	○働く世代が気軽にスポーツに親しめるように、夜間や休日にスポーツ教室を開催した。 ・健康体幹トレーニング教室（夜間開催） 14回 ・ピラティス教室（夜間開催） 8回 ○勤労者向けスポーツ講座を開催した（商工労働課） ・勤労青少年ホーム 3館 計64回 ・長野市中高年齢労働者福祉センター 138回	○働く世代が気軽にスポーツに親しめるように、夜間や休日にスポーツ教室を開催する。 ○勤労者向けスポーツ開設講座数（商工労働課） ・勤労青少年ホーム 3館 計67回 ・長野市中高年齢労働者福祉センター 137回
		高齢者のスポーツ活動の充実 a スポーツ教室の開催（再掲） 		

第二次長野市スポーツ推進計画 施策の展開と具体的な取組み状況（令和元-令和２年度）（課名の記載のない取組はスポーツ課が実施）

施策	方策	具体的な取組み（事業）	進捗状況	
			令和元年度実績	令和2年度計画
		⑤ 大学等の研究機関と連携した研究 a スポーツプログラムの開発	○研究機関と連携し、世代に応じたスポーツプログラムの開発につなげるために、健康・体力づくりに関するイベントや調査研究を実施した。 ・NAGANO体力・健康チェックキャラバン 2回	○研究機関と連携し、世代に応じたスポーツプログラムの開発につなげるために、健康・体力づくりに関するイベントや調査研究を実施する。 ・NAGANO体力・健康チェックキャラバン など
		(2) スポーツイベントの開催		
		① 多様なスポーツイベントの開催 a NAGANOスポーツフェスティバルの開催 b 飯綱高原におけるウォーキングイベントの開催	○子どもから高齢者まで、誰もが参加できる魅力あるイベントを計画・開催した。 9月29日 信州松代ロゲイニング 10月26日 2019飯綱高原健康ウォーキングフェスティバル（中止） 10月20日 第46回NAGANOスポーツフェスティバル(中止) 11月9日 第3回NAGANOパラ★スポーツデー(中止)	○子どもから高齢者まで、誰もが参加できる魅力あるイベントを開催する。 9月27日 2020信州松代ロゲイニング 10月17日 第47回NAGANOスポーツフェスティバル 2月27日 第4回NAGANOパラ★スポーツデー
		(3) スポーツに関する情報提供		
		① スポーツ教室やイベントに関する情報提供 a きめ細やかな情報の発信	○スポーツ教室やイベントを開催する際には、行政関係（公民館、支所等）をはじめ、各地域の関連団体（総合型地域スポーツクラブ、住民自治協議会等）を通して広く周知を図った。 ○分かりやすく、興味を引くようなスポーツ教室やイベントのチラシやホームページを作成した。 ・各支所、公民館、保健センターへのチラシ設置 ・回覧板 ・ホームページの更新	○行政関係（公民館、支所等）をはじめ、各地域の関連団体（総合型地域スポーツクラブ、住民自治協議会等）を通して広く周知を図る。 ○分かりやすく、興味を引くようなスポーツ教室やイベントのチラシやホームページを作成する。
		② サークルやスポーツ指導者に関する情報提供 a 市ホームページのスポーツ関係コーナーの充実	○スポーツ指導者やサークルに関する情報をインターネットを介して発信し、身近な場所で興味のあるスポーツに出会う機会を創出した。 Do!sportsながの（登録数） ・スポーツ指導者数 24人 ・スポーツサークル 32団体	○スポーツ指導者やサークルに関する情報をインターネットを介して発信し、身近な場所で興味のあるスポーツに出会う機会を創出する。 Do!sportsながの（登録数） ・スポーツ指導者数 40人以上 ・スポーツサークル 40団体以上
		③ スポーツ施設に関する情報提供 a 「長野市施設案内予約システム」の充実	○長野市施設案内予約システムで、施設の空き状況などの情報を提供した。 ○スポーツ課ホームページで、スポーツ施設の情報を提供した。	○長野市施設案内予約システムで、施設の空き状況などの情報を提供する。 ○スポーツ課ホームページで、スポーツ施設の情報を提供する。
		(4) スポーツ施設等の活用		
		① スポーツ施設の無料開放 a スポーツ施設の無料開放	○スポーツ施設等の一部を無料開放し、市民にスポーツに親しむ機会を提供することで、スポーツ活動等への啓発を行った。 ・元日（1月1日） ・市民スポーツの日（毎月第3日曜日） ・長野オリンピック記念平和とスポーツの日（2月2日） ・体育の日（10月14日） ・エムウェーブ無料開放（10月27日、11月24日、1月19日）	○スポーツ施設等の一部を無料開放し、市民にスポーツに親しむ機会を提供することで、スポーツ活動等への啓発を行う。 ・元日（1月1日） ・市民スポーツの日（毎月第3日曜日） ・長野オリンピック記念平和とスポーツの日（予定2月7日） ・スポーツの日（7月24日） ・エムウェーブ無料開放（スケート滑走期間中の3日）
		b 冬期スポーツに親しむ機会の創出	○戸隠スキー場（毎月第3日曜日）、飯綱高原スキー場（毎月第3土曜日）において、小学生以下のリフト一日券を無料とした。（スキー子どもの日）（観光振興課）	○戸隠スキー場（毎月第3日曜日）において、小学生以下のリフト一日券を無料とする。（スキー子どもの日）（観光振興課）

第二次長野市スポーツ推進計画 施策の展開と具体的な取組み状況（令和元-令和２年度）（課名の記載のない取組はスポーツ課が実施）

施策	方策	具体的な取組み（事業）	進捗状況						
			令和元年度実績				令和2年度計画		
		② 各地域のウォーキング・トレッキングコースの活用 a ウォーキングコースのPRと活用 							

第二次長野市スポーツ推進計画 施策の展開と具体的な取組み状況（令和元-令和２年度）（課名の記載のない取組はスポーツ課が実施）

施策	方策	具体的な取組み（事業）	進捗状況								
			令和元年度実績			令和2年度計画					
		②	地域の特性に応じたスポーツ教室の開催 a スポーツ教室の開催（再掲）	○総合型地域スポーツクラブと連携してスポーツ教室を開催し、各地域の特色やニーズを教室に反映させ、継続的な開催につなげた。 ○市と共催して運営する教室 ・総合型地域スポーツクラブが運営するNAGANO健康スポーツ教室 4団体 20会場 746人 ・ポールを使ったウォーキング体験会 2講座 16人			○総合型地域スポーツクラブと連携してスポーツ教室を開催し、各地域の特色やニーズを教室に反映させ、継続的な開催につなげる。 ・共催して開催する教室（若返り体操教室、健康体幹トレーニング教室等）				
			(3) 地域コミュニティ団体のスポーツ活動の促進								
		①	住民自治協議会等が実施するスポーツ活動の促進 a 出前講座の開催 b 地域のリーダー育成のための講習会 c スポーツ用具等の貸与	○住民自治協議会等の地域団体が実施するスポーツ活動について、指導者の紹介や用具の貸出を行った。 ・住民自治協議会等の地域団体が実施するスポーツ活動に対し、総合型地域スポーツクラブや個人指導者を紹介 3件 ・ニュースポーツなどのスポーツ用具貸し出し 70件			○住民自治協議会等が実施するスポーツ活動について、指導者の紹介や用具の貸出を行う。 ○住民自治協議会に対して定期的にスポーツ情報を配信する（スポーツ教室情報一斉送信メール等）。				
			②	公民館によるスポーツ活動 a 公民館における取組	○公民館において運動会、球技大会、スポーツ関連講座などを企画し、体を動かしながら、健康づくりと世代間交流、仲間作りに役立てた。（家庭・地域学びの課） ・運動会、スポーツ大会、スポーツ関連講座等 295回開催 参加者延べ25,263人 ○公民館が実施するスポーツ活動について、指導者の紹介や用具の貸出を行った。 ・公民館と連携して健康体幹トレーニング教室（城山公民館）を運営 1講座7回 ・市立公民館及び地域公民館が実施するスポーツ活動に対し、総合型地域スポーツクラブや個人指導者を紹介 1件 ・ニュースポーツなどのスポーツ用具貸し出し 28件			○公民館において運動会、スポーツ大会、スポーツ関連講座等を企画し、体を動かしながら、健康づくりと世代間交流、仲間作りに役立てる。（家庭・地域学びの課） ○公民館と連携してスポーツ教室を開催し、各地域の特色やニーズを教室に反映させ、継続的な開催につなげる。（健康体幹トレーニング教室、ピラティス教室等）			
		施策1-3 障害者のスポーツ参加の機会拡大									
		施策の指標	現状値	目標値	実績値						
			H27	H33	H28	H29	H30	R1		R2	R3
			長野市障害者スポーツ大会と講習会の参加人数	805人	885人	866人	932人	873人		582人	
		(1) 障害者のスポーツ参加の機会拡大									
		①	関係機関との連携 a 障害者スポーツを支える環境づくり	○長野市障害福祉課や長野市障害者スポーツ協会、長野県障がい者支援課や長野県障がい者スポーツ協会、各種障害者スポーツ競技団体等と連携を図り、障害者の状況やニーズを把握するとともに、連携事業（NAGANOパラ★スポーツデー）を推進するための会議を開催した。 ・第3回NAGANOパラ★スポーツデー運営会議 7月17日、10月24日（計2回）（10月24日の会議で中止を決定）			○市内外の行政機関、障害者スポーツ関連団体等と連携を図り、障害者の状況やニーズを把握した上で、障害者スポーツ関連事業を推進する。				

第二次長野市スポーツ推進計画 施策の展開と具体的な取組み状況（令和元-令和２年度）（課名の記載のない取組はスポーツ課が実施）

施策	方策	具体的な取組み（事業）	進捗状況									
			令和元年度実績				令和2年度計画					
		② 障害者スポーツの普及・振興 a 健常者も含めた障害者スポーツの普及	○障害者スポーツの体験会やイベントを計画・開催した。 ・5月19日 第50回長野市障害者スポーツ大会 ・10月20日 第46回NAGANOスポーツフェスティバル(中止) ・11月9日 第3回NAGANOパラ★スポーツデー(中止)				○障害者スポーツの体験会やイベントを開催する。 ・5月17・24日 第51回長野市障害者スポーツ大会(中止) ・10月17日 第47回NAGANOスポーツフェスティバル ・2月27日 第4回NAGANOパラ★スポーツデー					
		③ だれもが使いやすい施設づくりの推進 a 長野市障害者基本計画に基づく施設づくり b 障害者のスポーツ施設の利用に対する使用料の減免	○障害者のスポーツ施設の利用に対して、使用料の減免を行った。				○新規施設の整備及び既存施設の大規模改修に当たっては、ユニバーサルデザインに配慮した設計・施工を行う。 ○規定に沿って減免を行う。					
		施策1-4 競技力の向上と底辺の拡大										
		施策の指標	現状値	目標値	実績値							
			H27	H33	H28	H29	H30	R1			R2	R3
		国体長野県勢における長野市出場者の占有率	12.9%	15.5%	16.6%	14.8%	15.2%	13.7%				
(1) 競技力の向上												
	①	市スポーツ協会との連携・協力体制の強化 a 競技水準向上事業、スポーツ普及交流事業等への支援 b 国際大会・全国大会に向けた選手育成 c 選手強化等に伴い、市スポーツ協会を通じた施設利用面における支援 d 全国大会等への出場に対する激励金の交付	○長野市スポーツ協会に負担金を交付し、競技水準向上、スポーツ普及交流等を推進した。（負担額 37,039千円） 長野市スポーツ協会が実施した競技水準向上事業 ・選手育成事業・・・9団体に助成 ・指導者等育成事業・・・10団体に助成 ・優秀選手・指導者等招へい事業・・・7団体に助成 ・選手強化競技用具整備事業・・・6団体に助成 ・基本構想プログラム 全国大会等出場選手強化基本構想プログラム ・全国大会等出場選手強化事業補助金・・・11団体に助成 ・練習等環境支援事業・・・6団体に助成 ○スケート競技団体と連携し、スケートイヤ- inNAGANO実行委員会を設立。エムウェーブで行われる大会を市内外に周知した。 ○全国大会出場者に対し激励金を交付した。 交付総額 1,230千円				○長野市スポーツ協会に負担金を交付し、競技水準向上、スポーツ普及交流等を推進する。（当初予算額 37,039千円） ○全国大会出場者に対し激励金を交付する。 当初予算額 1,260千円					
	②	スケート競技の拠点化 a スケート競技の専門家の継続した配置 b エムウェーブスケートクラブを通じたスピードスケートの競技力向上 c 国内トップレベルの大会や国際大会の開催	○エムウェーブスケートクラブに指導者を派遣した。 ○第40回全国中学校スケート大会を開催するとともに、令和4年度以降の継続開催を誘致した。 ○スケートの各種大会を誘致・開催した。 ・全日本スピードスケート選手権大会 ・全日本スプリントスピードスケート選手権大会 ・ISUワールドカップスピードスケート競技会 ・全国中学校スケート大会				○エムウェーブスケートクラブ等一貫指導体制のモデル的事業を支援する。 ○大会事務局として全国中学校スケート大会を開催する。また、令和4年度から8年度までの開催が決定した。 ○全日本スピードスケート距離別選手権大会(10月)、全日本フィギュアスケート選手権大会(12月)、全国高等学校スケート競技選手権大会(1月)等の大規模大会を開催する。					

第二次長野市スポーツ推進計画 施策の展開と具体的な取組み状況（令和元-令和２年度）（課名の記載のない取組はスポーツ課が実施）

施策	方策	具体的な取組み（事業）	進捗状況	
			令和元年度実績	令和2年度計画
		③ 地域密着型プロスポーツチームとの連携 a 市内のチームへのコーチの派遣や教室の開催	○AC長野パルセイロとの連携 ・ホームゲーム活性化事業補助等 ・スポーツ交流事業 スポーツ交流事業 41回実施 スタジアム交流事業 7回実施 ○ボアルース長野との連携 ・ホームゲーム活性化事業補助等 ・NAGANO健康スポーツ教室の実施 ○信州ブレイブウォリアーズとの連携 ・ホームゲーム活性化事業補助等 ・スポーツ交流事業 14回実施 ○長野広域連合主催のスポーツ交流事業への協力（市内幼保小施設への案内配布及び参加者の調整） ・AC長野パルセイロとの交流 3施設 ・ボアルース長野との交流 1施設 ・信州ブレイブウォリアーズとの交流 2施設 ・長野ガロンズとの交流 3施設 ○AC長野パルセイロとの連携により、市立長野高等学校へ技術指導者を派遣し、サッカー部の育成・強化を計画。（実績0）（学校教育課） ○NAGANOスポーツフェスティバルで各プロスポーツチームの協力によりサッカー教室、バスケットボール教室、フットサル教室を計画した(中止)。	○AC長野パルセイロとの連携 ・ホームゲーム活性化事業補助等 ・スポーツ交流事業 スポーツ交流事業 41回実施 スタジアム交流事業 7回実施 ・NAGANO健康スポーツ教室実施 ○ボアルース長野との連携 ・ホームゲーム活性化事業補助等 ・NAGANO健康スポーツ教室実施 ○信州ブレイブウォリアーズとの連携 ・ホームゲーム活性化事業補助等 ・スポーツ交流事業 20回実施 ○長野広域連合主催のスポーツ交流事業への協力（市内幼保小施設への案内配布及び参加者の調整） ・AC長野パルセイロとの交流 2施設 ・ボアルース長野との交流 2施設 ・信州ブレイブウォリアーズとの交流 2施設 ・長野ガロンズとの交流 2施設 ○AC長野パルセイロとの連携により、市立長野高等学校へ技術指導者を派遣し、サッカー部の育成・強化に対して支援する。（学校教育課） ○NAGANOスポーツフェスティバルで各プロスポーツチームの協力によりサッカー教室、バスケットボール教室、フットサル教室を開催する。 ○地域密着型プロスポーツチーム無観客試合施設使用料について支援する。
		(2) 競技スポーツ人口の拡大		
		① 競技人口の拡大 a 各種競技の普及・交流への支援	○長野市スポーツ協会に負担金を交付し、競技水準向上、スポーツ普及交流等を推進した。（負担額 37,039千円） 長野市スポーツ協会が実施したスポーツ普及・交流事業 ・市民スポーツイベント開催事業・・26団体に助成 ・市民スポーツ教室開催事業・・8団体に助成 ・国体県予選会補助事業・・2団体に助成 ・補給消耗品整備事業・・17団体に助成 ・競技団体運営強化事業・・35団体に助成	○長野市スポーツ協会に負担金を交付し、競技水準向上、スポーツ普及交流等を推進する。（当初予算額 37,039千円）
		② 選手育成・タレント発掘 a 長野市ジュニアスピードスケート選手強化・育成プログラム（ドリームリンクNagano）への支援 b 県が実施するタレント発掘事業（SWANプロジェクト）の推進	○長野市ジュニアスピードスケート選手強化・育成プログラム（ドリームリンクNagano）の開催を支援した。 ・補助金交付 1,200千円 10回 受講者数181人 ○県が実施するタレント発掘事業（SWANプロジェクト）に指導者（スポーツ課職員）を派遣した。	○長野市ジュニアスピードスケート選手強化・育成プログラム（ドリームリンクNagano）の開催を支援する。 ○県が実施するタレント発掘事業（SWANプロジェクト）への連携・協力を引き続き実施する。

第二次長野市スポーツ推進計画 施策の展開と具体的な取組み状況（令和元-令和２年度）（課名の記載のない取組はスポーツ課が実施）

施策	方策	具体的な取組み（事業）	進捗状況											
			令和元年度実績				令和2年度計画							
		施策1-5 スポーツ施設の計画的な整備・改修及び適正な管理運営												
		施策の指標	現状値	目標値	実績値									
			H27	H33	H28	H29	H30	R1	R2		R3			
			市民一人あたりの市有スポーツ施設利用回数	7.9回	9.7回	8.2回	8.2回	8.3回	7.8回					
		(1) スポーツ施設の整備・改修												
		①	スポーツ施設の適正配置及び計画的な改修 a 長野市公共施設マネジメント指針による施設のあり方の検討 b スポーツ施設の長寿命化に向けた改修 c スポーツ施設の改善	○個別施設計画（プール編）を決定した。 ・芹田、茶臼山、鬼無里B＆G、信州新町市民プールの廃止。 ○スポーツ施設の改修 ・社会体育館照明LED化 34,941千円 ・川合新田体育館屋根塗装外工事 6,919千円 ・運動場ほかオープン前整備 19,882千円 ・アクアウィングトイレ洋式化工事 22,220千円 ・アクアウィング中央監視装置更新工事 38,500千円 ・アクアウィング飛込系統熱交換器改修工事 2,860千円 ・長野運動公園総合体育館音響設備更新工事 2,268千円 ・長野運動公園総合体育館地下タンク改修工事 1,760千円 ・長野運動公園陸上競技場直流電源装置更新工事 8,932千円 ・長野運動公園総合体育館火災報知設備外更新工事 8,041千円 ・オリンピックスタジアム外周壁面改修工事 3,910千円 ・オリンピックスタジアム電力監視装置更新工事 24,860千円 ・オリンピックスタジアム吸収式冷温水機更新工事 44,172千円 ・オリンピックスタジアム階段改修工事 21,136千円 ・南長野運動公園テニスコート人工芝張替工事 16,805千円 ・真島総合スポーツアリーナトイレ改修工事 28,435千円 ・真島総合スポーツアリーナトイレ高圧機器更新工事 29,623千円 ・真島総合スポーツアリーナ床修繕工事 2,667千円 ・真島総合スポーツアリーナ直流電源装置更新工事 18,832千円 ・青垣公園市民プール遊具更新工事 65,670千円 ・安茂里市民プールろ過機更新工事 14,080千円 ・城山市民プールフェンス改修工事 6,815千円 合計 423,328千円					○その他の個別施設計画を検討する。 ○スポーツ施設の改修 ・庭球場オープン前整備 1,728千円 ・運動場オープン前整備 1,570千円 ・河川敷運動場オープン前整備 22,150千円 ・北部スポーツレクリエーションパークアクションスポーツ広場防水加工工事 4,530千円 ・真島総合スポーツアリーナ冷温水機更新工事 138,700千円 ・真島総合スポーツアリーナ渡り廊下屋根防水工事 4,123千円 ・アクアウィングロールブラインド改修工事 46,850千円 ・アクアウィング雑用水ポンプユニット更新工事 15,390千円 ・アクアウィング照明制御盤更新工事 21,470千円 ・陸上競技場公認更新改修工事 85,074千円 ・南長野運動公園体育館プール棟給湯用膨張タンク更新工事 2,489千円 ・オリンピックスタジアム音響装置更新工事 25,091千円 ・オリンピックスタジアム外周壁面改修工事 6,188千円 ○新型コロナ対策の改修 ・南長野運動公園体育館空調設備工事 130,000千円 ○令和元年東日本台風災害復旧費 299,419千円 合計 804,772千円					
				②	市民ニーズの把握 a スポーツ施設の利用者ニーズの把握 b スポーツ推進市民アンケートの実施	○利用者要望を踏まえ、利用料金改定に伴う環境改善を実施した。 ・卓球台、バレーボール等支柱の交換など 5,090千円 ○指定管理者において利用者アンケートを実施し、概ね良好な評価が得られた。					○利用者や競技団体からの要望を踏まえ、適正な整備・改修を行っていく。 ○第三次長野市スポーツ推進計画策定に向けスポーツ推進市民アンケートを実施する。			
		(2) スポーツ施設の適正な管理・運営												
			①	① スポーツ施設の適正な管理・運営 a 指定管理者制度の導入 b 料金体系の検討	○指定管理施設のモニタリングを実施し、管理・運営状況をチェックした。					○引き続き、指定管理者制度の導入による管理運営を行い、モニタリングの実施により利用者満足度向上に努める。				

第二次長野市スポーツ推進計画 施策の展開と具体的な取組み状況（令和元-令和２年度）（課名の記載のない取組はスポーツ課が実施）

施策	方策	具体的な取組み（事業）	進捗状況							
			令和元年度実績			令和2年度計画				
	【施策２ スポーツを通じた交流の拡大】									
	◆多くの市民が市内の球技場などでスポーツを観戦するとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大を目指します。									
	施策2-1 国際大会や全国大会などの誘致・開催									
		施策の指標	現状値	目標値	実績値					
			H27	H33	H28	H29	H30	R1	R2	R3
		国際大会・全国大会等の開催数	10回	10回以上	10回	15回	10回	9回		
	(1) 国際大会や全国大会などの誘致・開催									
	①	大規模施設を有効活用した国際大会や全国大会の誘致・開催 a 冬季スポーツの大会の実施 b 集客型スポーツ大会、プロスポーツ等の試合開催 c 様々な競技の全国大会等の実施	○国際大会や全国大会を誘致・開催した。 ・第21回長野マラソン・第15回車いすマラソン大会 ・オリンピックデーラン長野大会(中止) ・ISUワールドカップスピードスケート競技会 ・全日本スプリントスピードスケート選手権大会 ・全国中学校スケート大会 ・Jリーグインターナショナルユースカップ ・FIVBワールドカップバレーボール2019 ○ながの観光コンベンションビューローや各競技団体等と連携して大規模大会を誘致・開催した。 ・日本陸上競技選手権大会 混成競技 ・全日本大学軟式野球選手権大会 ・全日本女子剣道選手権大会			○国際大会や全国大会を誘致・開催する。 ・第22回長野マラソン・第16回車いすマラソン大会(中止) ・オリンピックデーラン長野大会(中止) ・インターハイスケート競技会 ・全日本スピードスケート距離別選手権大会 ・全国中学校スケート大会 ・Jリーグインターナショナルユースカップ(中止) ・アジアリーグアイスホッケー大会 ○ながの観光コンベンションビューローや各競技団体等と連携して大規模大会を誘致・開催する。 ・日本陸上競技選手権大会 混成競技 ・全日本大学軟式野球選手権大会(中止) ・全日本女子剣道選手権大会				
	(2) 宿泊滞在型のスポーツイベントの促進									
	①	宿泊滞在型のスポーツイベントの継続開催 a 宿泊滞在型のスポーツイベントの継続開催	○長野マラソン、長野車いすマラソン、全国中学校スケート大会等を引き続き開催した。 ・長野マラソン、車いすマラソンを開催(宿泊者 合計2,013人) ・全国中学校スケート大会の開催(宿泊 合計4,032泊) ・全日本大学軟式野球選手権(6日間、23チーム) ・Jリーグインターナショナルユースカップ(1週間、8チーム)			○長野マラソン、長野車いすマラソン、全国中学校スケート大会等を引き続き開催する。				
②	関係団体との連携 a ながの観光コンベンションビューロー等と連携した宿泊滞在型のスポーツイベントの誘致・開催	○ながの観光コンベンションビューローや各競技団体等と連携して、大規模大会の誘致を推進した。 ・Jリーグインターナショナルユースカップ(12月)			○ながの観光コンベンションビューローや各競技団体等と連携して、大規模大会の誘致を推進する。					

第二次長野市スポーツ推進計画 施策の展開と具体的な取組み状況（令和元-令和２年度）（課名の記載のない取組はスポーツ課が実施）

施策	方策	具体的な取組み（事業）	進捗状況									
			令和元年度実績				令和2年度計画					
		施策2-2 地域密着型プロスポーツチームとの連携										
		施策の指標	現状値	目標値	実績値							
			H27	H33	H28	H29	H30	R1	R2		R3	
			南長野運動公園総合球技場入場者数	171,228人	251,500人	152,768人	154,669人	116,948人	73,359人			
		(1) A C長野パルセイロとの連携										
		①	「長野市ホームタウン包括連携協定」による地域振興 a スポーツ交流事業の実施	○長野市、長野商工会議所、AC長野パルセイロの3者による「長野市ホームタウン包括連携協定」に基づき、スポーツを通じた情報発信やスポーツ振興を推進した。 ・スポーツ交流事業 41回を実施 ・スタジアム交流事業 7回を実施					○長野市、長野商工会議所、AC長野パルセイロの3者による「長野市ホームタウン包括連携協定」に基づき、スポーツを通じた情報発信やスポーツ振興を推進する。 ・スポーツ交流事業 41回 ・スタジアム交流事業 7回			
			b アウェイツーリズムによる交流人口の拡大	○AC長野パルセイロレディースホームゲーム配布パンフレットへの記事掲載（商工労働課） ○AC長野パルセイロホームゲーム出展（10/6） ・出展市町村：長野市、須坂市、千曲市、坂城町、信濃町、小川村、飯綱町（商工労働課）					○引き続きスタジアム等での効果的なプロモーション方法を検討する。（商工労働課）			
			c 長野市ホームタウンデーの開催等による長野市の情報発信	○AC長野パルセイロホームゲーム会場で配布されるチラシに市内イベント情報等を掲載し、観戦客に向けた観光PRを実施した。（観光振興課） ○長野市ホームタウンデーの実施 2回 ・ホームタウンストリートの開催、出展					○AC長野パルセイロホームゲーム会場において、スタジアム等に訪れた観戦客に向けて、周辺観光スポットへの立ち寄りや消費の促進、地元産品などのPRを検討・実施する。（観光振興課） ○長野市ホームタウンデーの実施 2回を予定			
			d 市内のチームへのコーチの派遣や教室の開催（再掲）	○AC長野パルセイロとの連携により、市立長野高等学校へ技術指導者を派遣し、サッカー部の育成・強化を計画。（実績0）（学校教育課） ○NAGANOスポーツフェスティバルでサッカー教室を計画。（中止）					○AC長野パルセイロとの連携により、市立長野高等学校へ技術指導者を派遣し、サッカー部の育成・強化に対して支援する。（学校教育課） ○NAGANOスポーツフェスティバルでサッカー教室を開催する。			
			e その他	○ボアルース長野のF1リーグ参戦を支援した。 ○信州ブレイブウォリアーズのB2リーグ参戦を支援した。					○ボアルース長野のF1リーグ参戦を支援する。 ○信州ブレイブウォリアーズのB1リーグ参戦を支援する。			
		(2) 広域での連携による交流人口の拡大										
		①	北信地域の地域密着型プロスポーツチームとの連携 a 子どもたちを対象にしたスポーツ交流事業の開催保持向上	○長野広域連合主催のスポーツ交流事業への協力（市内幼保小施設への案内配布及び参加者の調整） ・AC長野パルセイロの教室 3施設 ・ボアルース長野の教室 1施設 ・信州ブレイブウォリアーズ 2施設 ・長野ガロンズ 3施設					○長野広域連合主催のスポーツ交流事業への協力（市内幼保小施設への案内配布及び参加者の調整） ・AC長野パルセイロの教室 2施設 ・ボアルース長野の教室 2施設 ・信州ブレイブウォリアーズ 2施設 ・長野ガロンズ 2施設			
			b 地域密着型プロスポーツチームとの連携のあり方に関する研究	○NAGANOスポーツフェスティバルでバスケットボール教室、フットサル教室を計画した。（中止）					○NAGANOスポーツフェスティバルでバスケットボール教室、フットサル教室を開催する。			

第二次長野市スポーツ推進計画 施策の展開と具体的な取り組み状況（令和元-令和２年度）（課名の記載のない取組はスポーツ課が実施）

施策	方策	具体的な取組み（事業）	進捗状況									
			令和元年度実績				令和2年度計画					
		施策2-3 オリンピックムーブメントの推進										
		施策の指標	現状値	目標値	実績値							
			H27	H33	H28	H29	H30	R1	R2		R3	
			オリンピック教室の延べ受講者数	296人	900人	342人	533人	682人	879人			
		(1) オリンピックムーブメントの継承										
		①	長野オリンピックを契機とした有形無形の財産の活用 a 日本オリンピック委員会と長野市で締結した「パートナー都市協定」の活用 b 長野オリンピックミュージアムからの情報発信 c 国内トップレベルの大会や国際大会の開催（再掲） d 一校一国運動の継続 e 市民ボランティアとの連携と新たな担い手参加の推進 f その他	○教室やイベント等の開催、情報発信により、長野オリンピック開催から培ってきたオリンピックムーブメントを継承、推進した。 ・4月21日 第21回記念長野マラソン ・7月27日 オリンピックコンサート2019 in 長野 ・10月31日、11月1日 オリンピック教室（更北中学校） ・11月2日 オリンピックデーラン（中止） ・ISUワールドカップスピードスケート競技会 ・全日本スプリントスピードスケート選手権大会 ○国際交流活動を通して、相手国のことを理解するとともに、日本の文化や長所を理解する学びを継続した。 ○オリンピック・パラリンピック教育実施校の事業認証 市立全小中学校（79校）（学校教育課） ・「オリパラ食べ歩きツアー」（学校給食を通した異文化理解推進） 年間5回 ・「パラリンピアンによるパラスポーツ出前講座」 年間16回（16校） ○長野マラソン、長野市障害者スポーツ大会での学生ボランティアの募集、参加。 ※参考：ボランティア 3,232人 ○スパイラルがノルディックウォーキングコースとしてJNFAの公認を受けた。 ○2030冬季オリンピック札幌市への招致に伴い、札幌市とスパイラルの使用について協定を締結した。	○教室やイベント等の開催、情報発信により、長野オリンピック開催から培ってきたオリンピックムーブメントを継承、推進する。 ・4月19日 第22回長野マラソン（中止） ・11月3日 オリンピックデーラン（中止） ・11月4日、11月5日 オリンピック教室（広徳中学校） ・10月頃から スピードスケート国際大会等の開催（予定） ○国際交流活動を通して、相手国のことを理解するとともに、日本の文化や長所を理解する学びを継続する。 ○オリンピック・パラリンピック教育実施校としての各校の取組を支援する。（学校教育課） ・「オリパラ食べ歩きツアー」（学校給食を通した異文化理解推進） 年間2回 ・「パラリンピアンによるパラスポーツ出前講座」 年間13回（13校） ○長野マラソン、長野市障害者スポーツ大会に学生ボランティアを募集する。（中止）							
			(2) 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会との連携									
			①	事前合宿等の誘致 a 事前合宿の誘致 b ホストタウンの登録	○デンマーク競泳チームの事前合宿を受入れた。（7月） ○中国を相手国とするホストタウン長野県実行委員会と協力し、交流事業を行った。またデンマークを相手国として事前合宿を中心とした交流事業を行った。（観光振興課インバウンド・国際室） ○R元.8.17 川中島中学校生徒がデンマークを訪問し、ツロロ校生徒と交流した。9月に、川中祭（文化祭）で派遣生徒が、全校に対して、交流の報告を行った。（学校教育課）	○デンマーク競泳チームの事前合宿受入れ（7月）（中止） ○パラリンピック水泳日本代表チームの事前合宿受入れ（7月～8月）（一部実施） ○中国を相手国とするホストタウン長野県実行委員会と協力し、交流事業を行う。またデンマークを相手国として事前合宿を中心とした交流事業を行う。（一部中止）（観光振興課インバウンド・国際室） ○川中島中学校の一校一国運動の相手国であるデンマークのツロロ校とコロナ禍で行える交流を模索中。（学校教育課）						
				②	文化プログラムとの連携 a 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会への協力	○「オリンピックコンサート2019in長野」において東京2020プロモーションブースを設置し、東京2020組織委員会職員とともにPR活動を行った。（7月27日）	○「コミュニティライブサイト」の開催を計画。（中止）					